

平成 26 年 2 月 12 日

各 位

本社所在地 大阪市中央区北久宝寺町四丁目 4 番 2 号
会社名 夢の街創造委員会株式会社
代表者 代表取締役社長 中村 利江
(コード番号：2484 東京証券取引所 JASDAQ 市場)
問合せ先 取締役 経営企画グループ管掌
洲崎 由佳
TEL：03-6880-3852
URL：http://www.yumenomachi.co.jp/

タメコ株式会社との資本・業務提携に向けた基本合意書締結に関するお知らせ

当社は、平成 26 年 2 月 12 日開催の取締役会において、タメコ株式会社（本社：東京都港区東麻布 3 丁目 8 番 2 号、代表取締役：オー・ジョナ・ドンギユ）と資本・業務提携に向けた協議に入る旨を決議し、基本合意書を締結いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 資本・業務提携の理由

当社は、宅配ポータルサイト「出前館」の運営を主たる事業としており、平成12年のサービス開始以来、現在11,000 店舗を超える加盟店、500万人を超える会員数を有する日本国内最大規模のデリバリーポータルサイトへと育成してまいりました。

一方、タメコ株式会社は、マサチューセッツ工科大学（MIT）出身の技術者が中心となり、多様なバックグラウンド・経験を持つ経営陣のビジョン、ソリューション、テクノロジーを融合し立ち上げた、設立2年目のベンチャー企業です。同社は、独自に開発した高度な人工知能により、ユーザーの属性、行動パターンおよび位置情報の分析を行い、さらに様々なソーシャルネットワークと連動させることで、ユーザー1人ひとりに対し精密にカスタマイズされたデジタルマーケティングを可能とするオリジナル技術を持っており、モバイルアプリ「Tamecco」の開発・運営も行っております。

今回の資本・業務提携により、当社においては、同社の人工知能システムを活用し出前館の会員および購買履歴データを分析することで、個別ユーザーの嗜好や位置情報、そして生活パターンに応じたお得クーポン配信やリマインダー発信機能等による的確なマーケティングを行い、利便性の高い購買を促進することが可能となります。その結果、出前館の1会員あたりの利用回数および個客単価の増加につながり、また、人工知能エンジンによる販促や顧客データ分析等を通じ、加盟店に対する付加価値向上という点でも優良なツールになるものと考えております。

タメコ株式会社においては、夢の街グループの店舗顧客基盤、営業ネットワークの活用により、地域密着の小売店のリピート促進ツールとして有効な「Tamecco」の導入店舗を早期に拡大することが可能となります。

2. 資本・業務提携の内容

(1) 業務提携

当社は、タメコ株式会社と業務提携に向けた基本合意に至りました。現時点で想定している業務提携の項目および内容は、次のとおりであり、具体的な条件、推進方法等については、今後、協議を行

う予定です。

- ① 人工知能に基づくマーケティングシステムの開発・運用
- ② 「Tamecco」の導入店舗拡大

(2) 資本提携

当社は、タメコ株式会社が行う第三者割当増資の引受けにより、普通株式 190,549 株（第三者割当後に当社が所有する議決権割合：13.2%）を取得いたします。

3. 資本・業務提携の相手先の概要

(1) 名 称	タメコ株式会社	
(2) 所 在 地	東京都港区東麻布3丁目8番2号 麻布マルカビル4階	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 オー・ジョナ・ドンギユ	
(4) 事 業 内 容	人工知能に基づく店舗向け 020 アプリ「Tamecco」の開発および運営	
(5) 資 本 金	40,914,500 円	
(6) 設 立 年 月 日	平成 24 年 5 月 21 日	
(7) 大株主及び持株比率	オー・ジョナ・ドンギユ 650,000 株 (55.8%)	
(8) 上場会社と当該会社との関係	資 本 関 係	記載すべき資本関係はありません。
	人 的 関 係	記載すべき人的関係はありません。
	取 引 関 係	記載すべき取引関係はありません。
	関連当事者への該当状況	当社の関連当事者には該当しません。また、当該会社の関係者および関係会社は、当社の関連当事者には該当しません。

4. 日程

- (1) 基本合意書締結日 平成 26 年 2 月 12 日
- (2) 第三者割当増資引受もしくは譲渡による株式取得に関する取締役会決議 平成 26 年 3 月 12 日 (予定)
- (3) 契約締結日 平成 26 年 3 月 12 日 (予定)
- (4) 引受もしくは譲渡期日 平成 26 年 3 月 13 日 (予定)

5. 今後の見通し

本件による平成 26 年 8 月期における当社連結業績への影響は軽微ですが、中長期的に当社業績の向上に資するものであります。

以 上